

保護者の
皆さんへ

安易に考えていませんか？

卒業 進学 新入学 お祝いスマホ

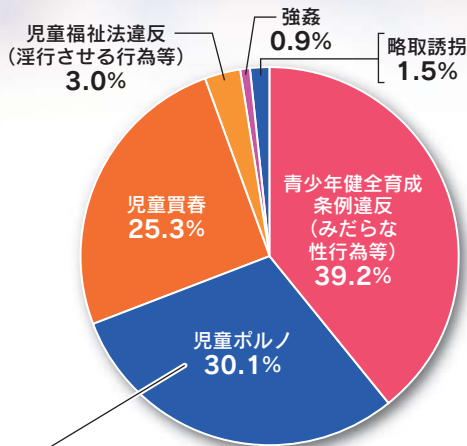
被害に遭う児童が増えています

コミュニティサイトの被害実態

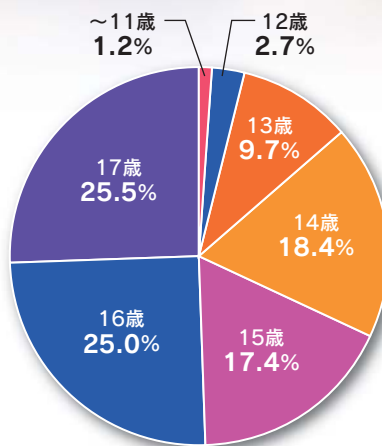
※出会い系サイトは含みません。

～平成28年上半期の被害者は889人で統計開始後最多、スマホ利用は86.1%～

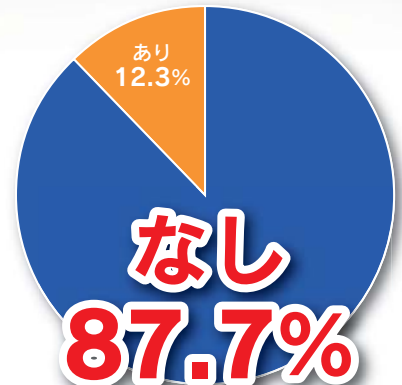
被害の内訳



被害者の年齢



フィルタリングの有無



※自分の裸を撮影したり、自分の裸の写真を送信したりするなどの自撮り被害が増えています

平成28年上半期 全国 調査対象は18歳未満 警察庁発表資料をもとに作成。

「子供を信じている」から何もしなくてもいいのでしょうか？
家庭での話し合いや利用時のルール作り、フィルタリングの活用は、現実
に起きている問題からお子さんを守るための愛の証なのです。

「青少年インターネット環境整備法」により、保護者にはフィルタリングの利用等によりお子さんのインターネット利用を適切に管理する責任と義務があります。

お子さんとよく話し合みましょう

スマートフォンによって生活が便利になる一方、インターネット上には有害な情報も多く、不適切なインターネット利用は、性犯罪の被害、いじめなど様々な問題につながります。

スマートフォンの良い面、悪い面、持つに当たっての注意点をお子さんとよく話し合みましょう。

利用時のルールを作りましょう

【具体例】 ※ルールを押し付けるのではなく、親子双方が納得した上でルールを決めることがポイントです。

- ・利用する時間と場所を決める。
(食事中や勉強中、寝るときは保護者に返す。充電器も保護者が管理する。)
- ・パスワードは保護者が管理する。
- ・悪口や仲間はずれ、やり取りの強要はしない。
- ・名前、住所、学校名、顔写真などは投稿しない。
- ・知らない相手とやり取りしない。会わない。
- ・下着姿や裸の写真は顔が入っていても撮らない。撮らせない。
- ・お金がかかる場合は事前に相談する。
- ・困ったときはすぐ相談する。
- ・ルールを破ったらしばらく保護者に返す。



ペアレンタルコントロール（機能制限）を設定しましょう

- ・ゲーム機、携帯音楽プレイヤー、おさがりスマホを子供に渡す前に、ペアレンタルコントロール（機能制限）を設定することで、子供に有害なインターネットサイトやアプリへの接続を禁止することができます。
- ・機能制限の際に入力するパスワードは保護者が設定・管理しましょう。
- ・iPod touch や iPhone の場合、iOS のアプリの制限機能と web サイト制限機能の設定が可能です。Android OS では Google Play の設定からペアレンタルコントロールの設定が可能です。（web サイト制限については、市販のフィルタリングアプリをダウンロードする必要があります）
- ・Youtube にも、成人向け・暴力などの動画の視聴を制限できる設定があります。

フィルタリングを活用しましょう

- ・スマートフォンの契約時に、利用者が青少年であることを伝え、フィルタリングの説明を受けましょう。
- ・ウェブサイトの閲覧はフィルタリング機能を持つブラウザを利用させましょう。さらに、標準のブラウザを起動不可にすることがポイントです。
- ・フィルタリングをしても無料通話アプリやゲームアプリは使えます。（設定が必要な場合があります。）
- ・便利な機能は残しながら、有害情報や危険な相手と知り合うきっかけを遮断しましょう。

機能制限・フィルタリングアプリ設定の例

NTT docomo

Android 端末

「あんしんモード」アプリ

+

「ファミリーブラウザ for docomo」アプリ

iPhone 端末

本体の機能制限設定

+

「ファミリーブラウザ for docomo」アプリ

au

Android 端末

「安心アクセス for Android」アプリ

iPhone 端末

本体の機能制限設定

+

「安心アクセス for iOS」アプリ

※ Android・iPhoneともに、ほかのフィルタリングサービス（安心アクセスサービス／web 利用制限）を利用中の場合は、au ショップ店頭にてオプション解約の手続きを行ったうえで、上記アプリをご利用ください。

SoftBank

Android 端末

「スマホ安心サービス」アプリ

iPhone 端末

本体の機能制限設定

+

「ウェブ安心サービス」

+

「Yahoo! あんしんねっと for SoftBank」アプリ

※ これは平成28年12月現在の例です。平成29年春にフィルタリング方法の変更が予定されておりますので、最新の設定方法については各社ホームページなどでご確認ください。

卒業・進学・新入学時期の非行・被害を防ぎましょう

卒業・進学・新入学の時期は、開放感や生活環境の変化に対する不安から、青少年の不良行為や初発型非行、犯罪被害が心配される時期です。ご家庭でお子さんとはよく話し合い、これらを防ぎましょう。

○ 飲酒・喫煙、深夜外出は非行への第一歩

飲酒・喫煙は、非行グループへのつながりを強め、やがて次の段階へとエスカレートしていく前兆です。また、深夜外出に伴い、青少年の命が奪われる悲惨な事件が発生しています。スマートフォン等の普及により、いつでも連絡が取れるからといって安心してはいけません。

○ 万引き、自転車盗等の初発型非行も犯罪

万引きや自転車盗等は犯罪であり、絶対に行ってはならないことを再度教えましょう。また、お子さんの持ち物にはいつも気を配り、見慣れない物を持っていたらお子さんに確かめましょう。

○ インターネット機器（スマートフォン、携帯ゲーム機等）で知らない人とやり取りしたり、会ったりさせないようにお子さんを見守りましょう。